

各会議等の実施状況報告について	提出日	令和8年3月12日
	担当課	スポーツ・生涯学習課
<p>会議名称 湖西市学校支援地域本部運営委員会  開催日時 令和8年2月3日(火) 13:25～14:00  開催場所 市民活動センター 大会議室  出席者 (委員)6名  (教委)3名 【計9名】 ※傍聴者なし</p>		
<p>1 開 会  2 委嘱状の伝達  3 委員長あいさつ  4 委員・事務局自己紹介  5 議事事項</p> <p>(1) 令和7年度 湖西市「学校支援地域本部」事業報告について  (事務局より説明)</p> <p>(2) 令和8年度 湖西市「学校支援地域本部」事業計画(案)について  (事務局より説明)</p> <p>(3) 意見交換</p> <p>委 員：コーディネーターの業務は大変と思うが、どうか。  委 員：鷺津中学校では職業体験の受け入れの電話業務が多い。毎年実施していることなので、地域の方々も協力的で受け入れていただいている。  委 員：ボランティア募集では、皆さん積極的に応えてくれるのか。チラシを配布するなどして、学校関係ではない人も手をあげてくれているのか。  委 員：中学校からの電話のためなのか、職業体験では皆さん快く引き受けてくれている。図書ボランティアは年度初めに募集しているが、手を挙げてくれる人は数人いる。  委 員：中学校の職業体験、職業講話については、企業側からの提案やアプローチもあり、そこから更に広げていけるようお願いもしている。鷺津中学校では「起業家になろう」ということで会社を興すにはどういったことが必要なのか、という観点からの講話もしていただいている。職業体験では50社ぐらいにお願いしながら、新規の受け入れ先も探している。連絡調整が各担当教員に代わってコーディネーターへ一本化されて、とてもありがたい。  事務局：チラシ配布については地域の回覧物があるときに、一緒に配布をお願いしている学校もある。地域の方がチラシを見て学校へ応募する方は少数だが、一人の方とつながると、その後ろにいる方々へと徐々につながりが広がっている。  委 員：PTAとしては、どうか。  委 員：学校で色々やってくれて、家庭では出来ないこともあり大変ありがたい。PTAも役員の成り手が減っているが、PTA役員となって学校へ深く入っていけるのは良いことと感じた。積極的に次の人へ伝えて、PTAの役員になってもらえるようになるのが良い。その後、コーディネーターへとつながる方もいるようなので、積極的にかかわってもらえることが一つと感じている。</p>		

委員：PTA役員はハードルが高いと感じるが、一歩入ってみると色々やってみるとよかったと感じる人もいると思う。それが学校支援地域本部へつながると良いし、充実した関係になると思う。

委員：この制度は、全校実施すべきものなのか。未実施の学校は、理由が何かあるのか。

事務局：全校実施を目標としているが、地域コーディネーターがいることが条件で、コーディネーターに就いてくれる人がいないために未実施となっている。

委員：中学校での職業体験の調整は凄く大変だと思う。企業側は受け入れてくれるところが増えていますが、そこまでの繋がりをどうもっていくか。中学校の生徒に職業体験を少しでも体験してもらうことは非常に大事なことと思う。

委員：未実施の中学校については、コーディネーターが見つからないと聞いている。一方で職業体験は教育課程に組み込んで学校として行っている。コーディネーターがいる中学校では、コーディネーターがうまく連絡調整してくれている。小学校でも色々な活動をしており、学校の文化として根付いている活動もある。そのような活動にはボランティアの方々の力が欠かせず、コーディネーターが色々と調整してくれている。鷺津中学校の受け入れ企業数が50というのは、これまで継続してきた結果と思うので、続けてもらいたい。

委員：イベントも今までの蓄積があって、その学校の特徴にもなっているが、そのような学校は小規模校のように感じる。学校再編でまとめるという動きがあるとき、地域の良い活動が学校再編によって無くならないようにして欲しい。地域の文化として残してもらい、こども達にとっても、地域を学び、地域の人達と触れ合う機会として続けていけるように、うまく進めてもらいたい。

委員：北部地区で統合を進めており、以前は東小学校だけでカヤック体験をしていたが、今年度は東小学校と知波田小学校の両方の6年生と一緒に集まって体験した。逆に、知波田小学校で行っていたおちばの里親水公園での今川の探検も、東小学校の児童がバスで移動して一緒に活動した。両方の良いところを取り入れ、各地域のことを大事にしていけるようにしたい。

## 6 閉 会

以上